

令和2年度（2020）第5回出雲市議会（定例会）議案

（9月25日上程）

1. 議員提出案件

（1） 国土強靱化、老朽化対策を含む地方の社会資本整備の推進を求める意見書

※リスクに対応できる強靱な経済・社会構造を構築し、新型コロナウイルス感染症収束後の経済活動を迅速に復興するため、道路ネットワークの構築や河川改修などの社会資本の整備、近年激甚化する自然災害に対応した防災・減災対策及び既存のインフラ機能の老朽化対策などの喫緊の課題に対し、集中的に取り組むことを求め、出雲市議会から国に対して意見書を提出するものです。

2. 委員会提出案件

（1） 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

※新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延によって、わが国は、戦後最大の経済危機に直面し、地域経済にも大きな影響がおよんでおり、地方税・地方交付税など一般財源の激減が避けがたくなっています。地方自治体では、人口減少、医療介護、子育て、防災・減災、雇用の場の確保など喫緊の行政需要への対応をはじめ、長期化する新型コロナウイルス感染症対策にも迫られ、地方財政は巨額の財源不足を生じ、これまでにない厳しい状況に陥ることが予想されます。地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保することなどを求め、出雲市議会から国に対して意見書を提出するものです。

（総務委員会提出）